

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	10年間（2012年2月17日～2022年2月16日）	
運用方針	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	信託財産の成長をめざして 運用を行ないます。
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざ して安定運用を行ないま す。
主要投資 対 象	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	イ. アセアン加盟国の金融 商品取引所上場株式およ び店頭登録株式（上場予 定および店頭登録予定を 含みます。） □. アセアン加盟国の企業 のDR（預託証券）
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	イ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受 益証券 □. 円建ての債券
組入制限	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	・株式組入上限比率は無制 限
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限 比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資 産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売 買益（評価益を含みます。）等とし、原則とし て、基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 には、分配を行なわないことがあります。	

運用報告書(全体版)

第19期

(決算日 2021年8月16日)

(作成対象期間 2021年2月17日～2021年8月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申
上げます。

当ファンドは、(アセアン内需関連株)ア
セアン加盟国の株式に投資し、信託財産の
成長をめざすこと、(マネー・ポートフォ
リオ)円建ての債券に投資し、安定した収益の
確保をめざすことを目的としております。当
作成期につきましてもそれに沿った運用を行
ないました。ここに、運用状況をご報告申し
上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、
お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4819>
<4820>

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
15期末(2019年8月16日)	9,518	0	△ 5.3	16,071	△ 5.6	92.1	—	1.9	2,399
16期末(2020年2月17日)	9,749	0	2.4	16,571	3.1	93.7	—	0.6	2,293
17期末(2020年8月17日)	8,109	0	△ 16.8	14,150	△ 14.6	93.4	—	2.9	1,675
18期末(2021年2月16日)	9,411	50	16.7	15,975	12.9	93.2	—	2.6	1,752
19期末(2021年8月16日)	8,928	700	2.3	15,661	△ 2.0	93.1	—	3.2	1,444

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

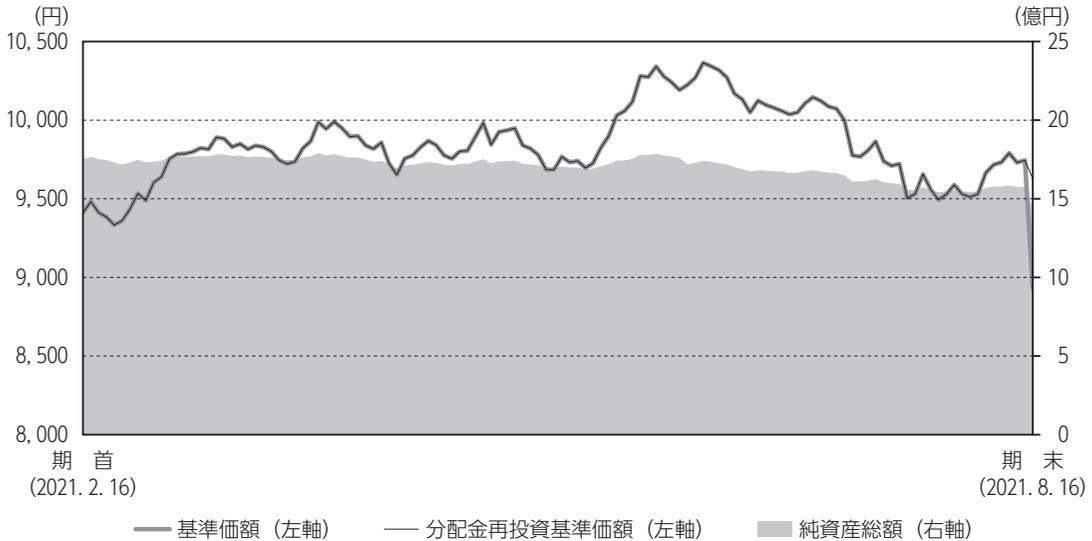
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,411円

期末：8,928円（分配金700円）

騰落率：2.3%（分配金込み）

■ 基準価額の変動要因

アセアンの内需関連企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。アセアン株式市況は下落したものの、銘柄選択の結果として保有株式が上昇したことがプラスに寄与しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2021年2月16日	9,411	—	15,975	—	93.2	—	2.6
2月末	9,535	1.3	15,912	△ 0.4	94.1	—	2.6
3月末	9,988	6.1	16,646	4.2	93.9	—	2.7
4月末	9,983	6.1	16,516	3.4	93.9	—	2.7
5月末	10,058	6.9	16,526	3.5	95.3	—	2.6
6月末	10,049	6.8	16,159	1.1	93.5	—	2.7
7月末	9,588	1.9	15,617	△ 2.2	96.0	—	3.0
(期末)2021年8月16日	9,628	2.3	15,661	△ 2.0	93.1	—	3.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 2. 17 ~ 2021. 8. 16)

■アセアン株式市況

アセアン株式市況は下落しました。

アセアン株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種による世界経済の正常化期待などを受けて、シンガポールやタイを中心に堅調に推移しました。2021年3月中旬以降は、ワクチン接種で先行し行動制限措置の緩和が発表されたシンガポールが上昇したものの、アセアン各国での感染再拡大や米国のインフレおよび長期金利上昇への警戒感などから、総じて弱含む動きとなりました。

■為替相場

アセアン通貨は、タイ・バーツを中心に円に対しておおむね下落（円高）しました。

アセアン通貨は、当作成期首より2021年5月にかけて、米国長期金利の上昇などを背景とした円安米ドル高を受けて、対円で総じて上昇（円安）しました。しかし6月以降は、米国の利上げ時期の前倒し観測を受けて、タイ・バーツを中心に対米ドルで下落しました。当作成期末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大や観光産業の長期停滞懸念から、タイ・バーツやフィリピン・ペソを中心に対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、着実な利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。

業種では、経済活動の段階的な正常化を背景に業績の回復が期待されるシンガポールやインドネシアの大手銀行を中心に金融セクターや、ホームセンター大手などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。

ポートフォリオについて

(2021. 2. 17 ~ 2021. 8. 16)

アセアンの内需関連企業の中から、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待された銘柄に分散投資を行いました。

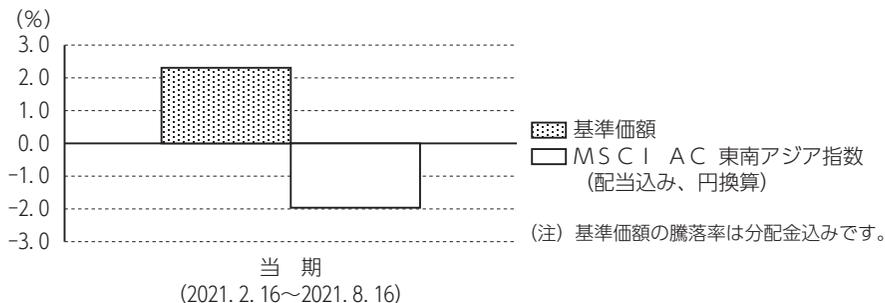
業種では、資産健全性に優れたシンガポールの銀行大手や、中長期的に貸出残高の拡大が期待されたインドネシアの銀行大手などを中心に金融セクター、経済活動の段階的な正常化を受けて業績の回復が期待された銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

個別銘柄では、デジタル化で先行するシンガポールの銀行大手 DBS GROUP HOLDINGS LTD (金融) や、広範な支店網を有し優れた実績を持つインドネシアの銀行大手 BANK CENTRAL ASIA TBK PT (金融) などを組入上位としました。また、海外からのアウトソーシング需要などを背景に中長期的な業績拡大が期待されたベトナムのIT (情報技術) 大手 FPT CORP (情報技術) などを買付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアセアン市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年2月17日 ～2021年8月16日	
当期分配金（税込み）	（円）	700
対基準価額比率	（％）	7.27
当期の収益	（円）	105
当期の収益以外	（円）	594
翌期繰越分配対象額	（円）	499

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 105.51円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	422.41
(d) 分配準備積立金	✓ 671.95
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,199.87
(f) 分配金	700.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	499.87

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、着実な利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。

業種では、経済活動の段階的な正常化を背景に業績の回復が期待されるシンガポールやインドネシアの銀行大手を中心に金融セクターや、ホームセンター大手などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 2. 17~2021. 8. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	89円	0.900%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,840円です。
(投 信 会 社)	(43)	(0.436)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.436)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	15	0.151	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(15)	(0.151)	
有 価 証 券 取 引 税	4	0.042	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(4)	(0.042)	
そ の 他 費 用	9	0.095	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0.092)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	117	1.187	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

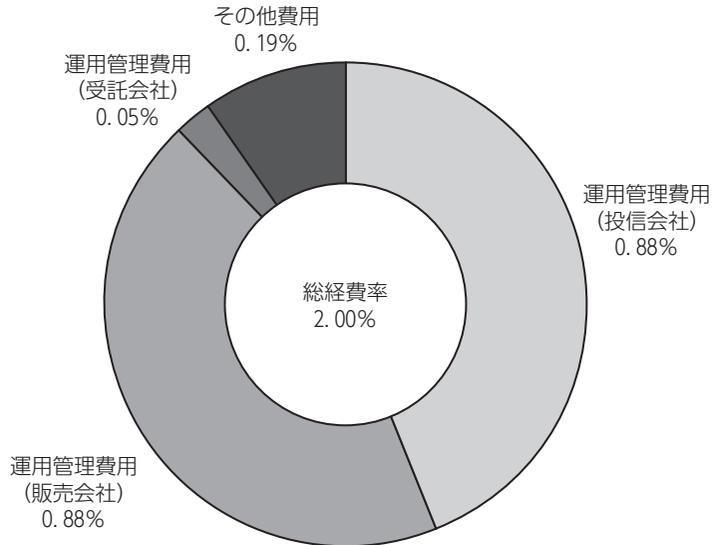
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2021年2月17日から2021年8月16日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外	アメリカ	百株 21 (—)	千アメリカ・ドル 499 (—)	百株 14	千アメリカ・ドル 386
	シンガポール	百株 3,150 (—)	千シンガポール・ドル 982 (—)	百株 6,240	千シンガポール・ドル 1,441
	フィリピン	百株 1,500 (—)	千フィリピン・ペソ 5,204 (—)	百株 3,434	千フィリピン・ペソ 17,987
	インドネシア	百株 32,589 (—)	千インドネシア・ルピア 4,283,215 (—)	百株 28,610	千インドネシア・ルピア 15,823,731
	マレーシア	百株 4,360 (—)	千マレーシア・リンギット 661 (—)	百株 5,065	千マレーシア・リンギット 2,465
国	タイ	百株 10,511 (—)	千タイ・バーツ 9,100 (—)	百株 19,017	千タイ・バーツ 47,100
	ベトナム	百株 3,650 (2,060.94)	千ベトナム・ドン 18,457,228 (—)	百株 3,398	千ベトナム・ドン 18,884,733

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年2月17日から2021年8月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国	千口 —	千シンガポール・ドル —	千口 —	千シンガポール・ドル —
シンガポール	(—)	(△) 0)	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併、残高差額調整等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年2月17日から2021年8月16日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	957,185千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,614,339千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.59

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株式

(2021年2月17日から2021年8月16日まで)

銘 柄	当			期		
	株 数	金 額	平均単価	株 数	金 額	平均単価
SEA LTD-ADR (ケイマン諸島)	千株 2.1	千円 55,246	円 26,307	千株 289	千円 66,114	円 228
FPT CORP (ベトナム)	105	48,802	464	1.4	42,330	30,235
MILITARY COMMERCIAL JOINT (ベトナム)	260	38,912	149	1,260	32,577	25
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS (シンガポール)	115	24,195	210	146	32,315	221
BANK BTPN SYARIAH TBK PT (インドネシア)	850	18,958	22	295.5	31,498	106
BERMAZ AUTO BHD (マレーシア)	436	17,583	40	13	31,297	2,407
SINGAPORE PRESS HOLDINGS LTD (シンガポール)	100	14,512	145	148	26,041	175
AYALA LAND INC. (フィリピン)	150	11,737	78	49	24,653	503
CITY DEVELOPMENTS LTD (シンガポール)	15	9,800	653	50.8	24,008	472
ERAJAYA SWASEMBADA TBK PT (インドネシア)	2,000	9,655	4	75	23,203	309
HOA PHAT GROUP JSC (ベトナム)				289	66,114	228
SEA LTD-ADR (ケイマン諸島)				1.4	42,330	30,235
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK (インドネシア)				1,260	32,577	25
CP ALL PCL-FOREIGN (タイ)				146	32,315	221
PUBLIC BANK BERHAD (マレーシア)				295.5	31,498	106
DBS GROUP HOLDINGS LTD (シンガポール)				13	31,297	2,407
UNITED TRACTORS TBK PT (インドネシア)				148	26,041	175
KASIKORN BANK PCL-FOREIGN (タイ)				49	24,653	503
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC (ベトナム)				50.8	24,008	472
TISCO FINANCIAL-FOREIGN (タイ)				75	23,203	309

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
SEA LTD-ADR	—	7	214	23,511	コミュニケーション・サービス
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	— 1銘柄	214	23,511	<1.6%>
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	425	465	1,250	101,093	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD	648.56	518.56	1,606	129,837	金融
KEPPEL CORP LTD	490	—	—	—	資本財・サービス
CITY DEVELOPMENTS LTD	—	150	102	8,280	不動産
THAI BEVERAGE PCL	3,340	—	—	—	生活必需品
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	1,066.19	1,146.19	1,371	110,884	金融
COMFORTDELGRO CORP LTD	1,300	1,900	307	24,876	資本財・サービス
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	7,269.75 6銘柄	4,179.75 5銘柄	4,639	374,971 <26.0%>
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円	
AYALA LAND INC	2,070	3,570	11,316	24,553	不動産
SM PRIME HOLDINGS INC	1,430	1,430	4,611	10,005	不動産
UNIVERSAL ROBINA CORP	36.6	36.6	472	1,024	生活必需品
SM INVESTMENTS CORP	80	—	—	—	資本財・サービス
BDO UNIBANK INC	650	300	3,198	6,938	金融
ROBINSONS LAND CO	2,500	—	—	—	不動産
WILCON DEPOT INC	14,099	13,595	30,044	65,185	一般消費財・サービス
フィリピン・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	20,865.6 7銘柄	18,931.6 5銘柄	49,643	107,707 <7.5%>
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	1,230	—	—	—	素材
UNITED TRACTORS TBK PT	1,480	—	—	—	エネルギー
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	2,700	—	—	—	素材
MAYORA INDAH PT	2,000	—	—	—	生活必需品
BANK BTPN SYARIAH TBK PT	26,629	29,129	7,049,218	53,574	金融
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	12,600	—	—	—	コミュニケーション・サービス
ACE HARDWARE INDONESIA	15,301	19,390	2,821,245	21,441	一般消費財・サービス
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	3,930	3,930	12,595,650	95,726	金融
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	3,600	3,600	2,160,000	16,416	金融
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	19,057	16,457	6,368,859	48,403	金融
ERAJAYA SWASEMBADA TBK PT	—	20,000	1,250,000	9,500	情報技術
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	88,527 10銘柄	92,506 6銘柄	32,244,972	245,061 <17.0%>
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円	
PUBLIC BANK BERHAD	2,955	—	—	—	金融
CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B	940	870	1,851	47,784	生活必需品
TENAGA NASIONAL BHD	690	—	—	—	公益事業
SYARIKAT TAKAFUL MALAYSIA KE	1,121	1,121	480	12,412	金融

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
HEINEKEN MALAYSIA BHD	百株 242	百株 242	千マレーシア・リンギット 534	千円 13,791	生活必需品	
DIALOG GROUP BHD	1,350	—	—	—	エネルギー	
AEON CREDIT SERVICE M BHD	795	795	930	24,007	金融	
BERMAZ AUTO BHD	—	4,360	658	16,992	一般消費財・サービス	
マレーシア・リンギット通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	8,093 7銘柄	7,388 5銘柄	4,455	114,989 <8.0%>	
(タイ)	百株	百株	千タイ・パーツ	千円		
MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG	2,350	2,750	15,262	50,061	金融	
KASIKORNBANK PCL-FOREIGN	490	—	—	—	金融	
KASIKORNBANK PCL-NVDR	300	—	—	—	金融	
TISCO FINANCIAL-FOREIGN	1,820	1,070	9,442	30,972	金融	
COM7 PCL-F	3,160	3,160	20,540	67,371	一般消費財・サービス	
B GRIMM POWER PCL-FOREIGN	300	—	—	—	公益事業	
OSOTSPA PCL-FOREIGN	1,100	1,100	3,960	12,988	生活必需品	
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR	9,090	5,590	7,099	23,285	一般消費財・サービス	
BTS GROUP HOLDINGS PCL-FORGN	1,900	—	—	—	資本財・サービス	
RATCH GROUP PCL-FOREIGN	350	—	—	—	公益事業	
AEON THANA SINSAP THA-FOREIG	256	—	—	—	金融	
PTT PCL/FOREIGN	4,050	4,050	14,175	46,494	エネルギー	
CP ALL PCL-FOREIGN	1,460	—	—	—	生活必需品	
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	1,330	1,330	7,448	24,429	資本財・サービス	
CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI	2,120	2,120	10,070	33,029	不動産	
ENERGY ABSOLUTE PCL-FOREIGN	—	400	2,340	7,675	公益事業	
タイ・パーツ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	30,076 15銘柄	21,570 9銘柄	90,337	296,307 <20.5%>	
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナム・ドン	千円		
TASECO AIR SERVICES JSC	124.25	124.25	614,416	2,947	一般消費財・サービス	
VIETTEL POST JSC	0.6	0.74	6,304	30	その他	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	508.07	0.07	629	3	生活必需品	
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	949	949	9,452,040	45,350	金融	
HOA PHAT GROUP JSC	3,288	1,548.8	7,534,912	36,152	素材	
MILITARY COMMERCIAL JOINT	—	3,510	10,389,600	49,849	金融	
FPT CORP	—	1,050	9,975,000	47,860	情報技術	
ベトナム・ドン通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	4,869.92 5銘柄	7,182.86 7銘柄	37,972,902	182,193 <12.6%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	159,701.27 50銘柄	151,765.21 38銘柄	—	1,344,742 <93.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首	当期			期末
	口数	口数	評価額		
	千口	千口	外貨建金額 千シンガポール・ドル	邦貨換算金額 千円	
(シンガポール) ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT CAPITALAND INTEGRATED COMMER	47.702 199	47.702 199	147 425	11,912 34,418	
合計	246.702 2銘柄	246.702 2銘柄	573	46.330	<3.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年8月16日現在

項目	当期	期末
	評価額 千円	比率 %
株式	1,344,742	85.5
投資信託証券	46,330	2.9
コール・ローン等、その他	182,063	11.6
投資信託財産総額	1,573,137	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.51円、1シンガポール・ドル=80.82円、1フィリピン・ペソ=2.169円、100インドネシア・ルピア=0.76円、1マレーシア・リングgit=25.81円、1タイ・バーツ=3.28円、100ベトナム・ドン=0.479円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,436,928千円)の投資信託財産総額(1,573,137千円)に対する比率は、91.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月16日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,582,992,049円
コール・ローン等	177,529,644
株式(評価額)	1,344,742,626
投資信託証券(評価額)	46,330,807
未収入金	9,876,614
未収配当金	4,512,358
(B) 負債	138,460,676
未払金	9,855,810
未払収益分配金	113,253,515
未払信託報酬	15,305,057
その他未払費用	46,294
(C) 純資産総額(A-B)	1,444,531,373
元本	1,617,907,360
次期繰越損益金	△ 173,375,987
(D) 受益権総口数	1,617,907,360口
1万口当り基準価額(C/D)	8,928円

* 期首における元本額は1,861,916,975円、当作成期間中における追加設定元本額は4,312,457円、同解約元本額は248,322,072円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,928円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は173,375,987円です。

■損益の状況

当期 自 2021年 2月17日 至 2021年 8月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	25,292,330円
受取配当金	25,294,442
受取利息	669
支払利息	△ 2,781
(B) 有価証券売買損益	26,754,850
売買益	163,558,564
売買損	△ 136,803,714
(C) 信託報酬等	△ 16,916,803
(D) 当期損益金 (A + B + C)	35,130,377
(E) 前期繰越損益金	△ 163,595,097
(F) 追加信託差損益金	68,342,248
(配当等相当額)	(57,951,320)
(売買損益相当額)	(10,390,928)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 60,122,472
(H) 収益分配金	△ 113,253,515
次期繰越損益金 (G + H)	△ 173,375,987
追加信託差損益金	68,342,248
(配当等相当額)	(57,951,320)
(売買損益相当額)	(10,390,928)
分配準備積立金	12,533,155
繰越損益金	△ 254,251,390

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：4,043,598円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,070,764円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	68,342,248
(d) 分配準備積立金	108,715,906
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	194,128,918
(f) 分配金	113,253,515
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	80,875,403
(h) 受益権総口数	1,617,907,360口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	700円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金		期 騰 落 率 中 率	公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額 総 額
		円	円			
15期末(2019年8月16日)	9,982	0	△ 0.1	—	9	
16期末(2020年2月17日)	9,978	0	△ 0.0	—	8	
17期末(2020年8月17日)	9,976	0	△ 0.0	—	8	
18期末(2021年2月16日)	9,974	0	△ 0.0	—	5	
19期末(2021年8月16日)	9,972	0	△ 0.0	—	5	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

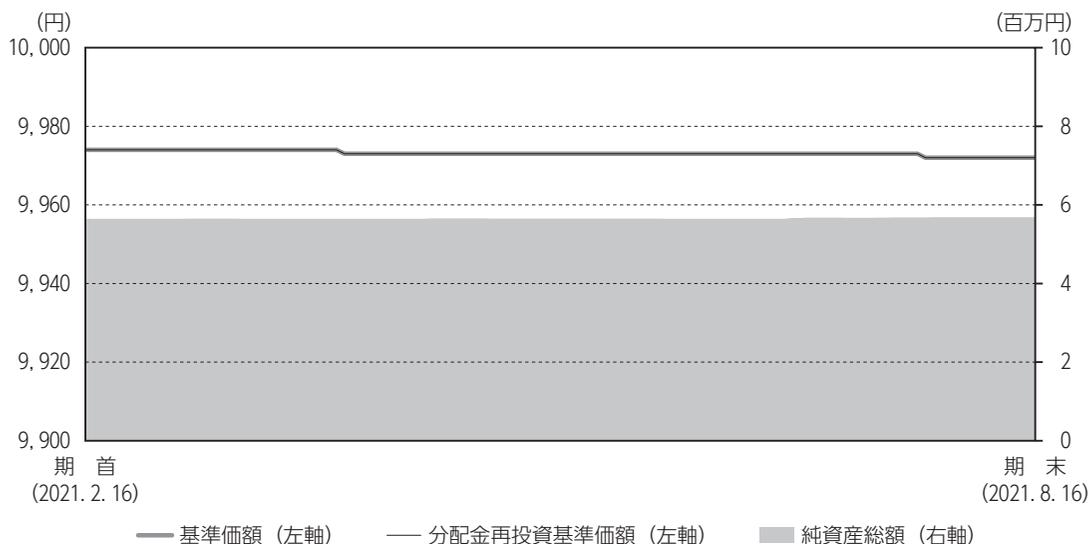
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ダイワ・アセアン内需関連株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、円建ての債券を中心に、安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：9,974円

期末：9,972円（分配金0円）

騰落率：△0.0%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券を通じて投資したコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公社債組入比率
	円		%	%
(期首)2021年 2月16日	9,974	—	—	—
2月末	9,974	0.0	—	—
3月末	9,974	0.0	—	—
4月末	9,973	△	0.0	—
5月末	9,973	△	0.0	—
6月末	9,973	△	0.0	—
7月末	9,972	△	0.0	—
(期末)2021年 8月16日	9,972	△	0.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 2. 17 ~ 2021. 8. 16)

国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 2. 17 ~ 2021. 8. 16)

当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年2月17日 ～2021年8月16日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	4

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

今後も現在の低金利環境が継続した場合は、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落することが予想されます。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 2. 17～2021. 8. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	—円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,973円です。
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	0	0.003	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

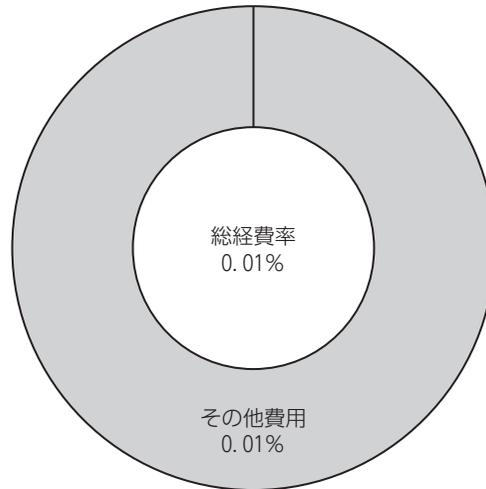
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.01%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年2月17日から2021年8月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー ストック・ マザーファンド	64	64	21	21

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	5,611	5,653	5,653	5,658

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年8月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	5,658	99.5
コール・ローン等、その他	28	0.5
投資信託財産総額	5,686	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,686,851円
コール・ローン等	28,708
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド (評価額)	5,658,143
(B) 負債	280
未払解約金	99
その他未払費用	181
(C) 純資産総額 (A - B)	5,686,571
元本	5,702,709
次期繰越損益金	△ 16,138
(D) 受益権総口数	5,702,709口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,972円

* 期首における元本額は5,659,778円、当作成期間中における追加設定元本額は65,137円、同解約元本額は22,206円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,972円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は16,138円です。

■損益の状況

当期 自 2021年2月17日 至 2021年8月16日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 1,119円
売買益	2
売買損	△ 1,121
(B) 信託報酬等	△ 181
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 1,300
(D) 前期繰越損益金	△ 6,434
(E) 追加信託差損益金	△ 8,404
(配当等相当額)	(2,392)
(売買損益相当額)	(△ 10,796)
(F) 合計 (C + D + E)	△ 16,138
次期繰越損益金 (F)	△ 16,138
追加信託差損益金	△ 8,404
(配当等相当額)	(2,392)
(売買損益相当額)	(△ 10,796)
分配準備積立金	3
繰越損益金	△ 7,737

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,392
(d) 分配準備積立金	3
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,395
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,395
(h) 受益権総口数	5,702,709口

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネーストック・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2021年8月16日）現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンドの主要な売買銘柄

2021年2月17日～2021年8月16日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年8月16日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

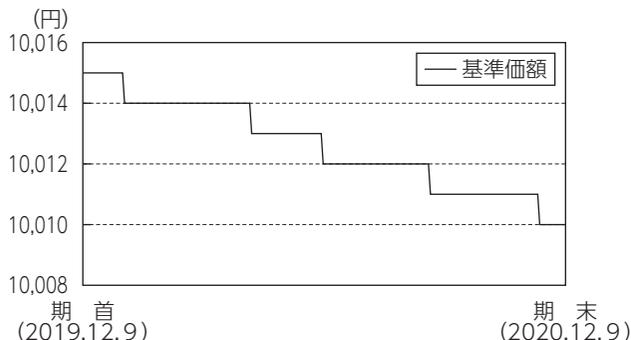
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2019年12月9日	円	%	%
	10,015	-	-
12月末	10,015	0.0	-
2020年1月末	10,014	△0.0	-
2月末	10,014	△0.0	-
3月末	10,014	△0.0	-
4月末	10,013	△0.0	-
5月末	10,013	△0.0	-
6月末	10,012	△0.0	-
7月末	10,012	△0.0	-
8月末	10,011	△0.0	-
9月末	10,011	△0.0	-
10月末	10,011	△0.0	-
11月末	10,010	△0.0	-
(期末)2020年12月9日	10,010	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,015円 期末：10,010円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	88,460,615	100.0
投資信託財産総額	88,460,615	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	88,460,615,301円
コール・ローン等	88,460,615,301
(B) 負債	50,000,000
未払解約金	50,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	88,410,615,301
元本	88,319,921,795
次期繰越損益金	90,693,506
(D) 受益権総口数	88,319,921,795口
1万口当り基準価額(C/D)	10,010円

* 期首における元本額は103,532,314,258円、当作成期間中における追加設定元本額は103,255,612,211円、同解約元本額は118,468,004,674円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド -ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレニアセット・グロ-バル・グレートコンシューマ-株式会社ファンド (為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレニアセット・グロ-バル・グレートコンシューマ-株式会社ファンド (為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,010円です。

国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレニアセット・グロ-バル・グレートコンシューマ-株式会社ファンド (為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレニアセット・グロ-バル・グレートコンシューマ-株式会社ファンド (為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 34,974,173円
受取利息	1,075,374
支払利息	△ 36,049,547
(B) その他費用	△ 1,522,123
(C) 当期損益金(A+B)	△ 36,496,296
(D) 前期繰越損益金	156,051,230
(E) 解約差損益金	△161,476,434
(F) 追加信託差損益金	132,615,006
(G) 合計(C+D+E+F)	90,693,506
次期繰越損益金(G)	90,693,506

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。